

科目名	単位数	課程・学科・学年	使用教科書名(出版社)				
フードデザイン	2	全日制・普通科・3学年	フードデザインFood Changes LIFE (教育図書)				
科目の目標	<p>家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、食生活を総合的にデザインするとともに食育を推進し、食生活の充実向上を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育の推進に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>						
時期 月 週 日	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 <単元・題材の評価規準>	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な資質・能力の育成に関わる他教科等との関連
4月 2週 ～ 5月 1週	(1)健康と食生活 ア 食事の意義と役割 イ 食生活の現状と課題	8	<p>① 知識・技能 食事の意義と役割について理解するとともに、食習慣、栄養状態、食料事情、食の安全と環境との関わりなどの視点で、我が国の食生活の現状と課題を把握し、関連する情報を収集・整理することができる。</p> <p>② 思考・判断・表現 健康な食生活の在り方に関する課題を発見し、その解決に向けて望ましい食習慣の形成や環境に配慮した食生活の工夫などについて考察することができる。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 健康と食生活について自ら学び、食生活を総合的にデザインするために主体的かつ協働的に取り組むことができる。</p>	レポート ワークシート ワークシート	教科書や映像資料から、食事の意義と役割を知る。食生活の現状と課題について教科書で学習した後、各自でテーマを一つ取り上げ、情報を収集し、レポートにまとめる。	グループ内で発表	保健
5月 2週 ～ 11月 4週	(2)フードデザインの構成要素 ア 栄養 イ 食品 ウ 料理形式と献立 エ 調理 オ テーブルコーディネート	35	<p>① 知識・技能 食生活を総合的に計画・実践できるようにするために、栄養、食品、料理様式と献立、調理、テーブルコーディネートなどのフードデザインの構成要素について理解し、関連する技術を身に付ける。</p> <p>② 思考・判断・表現 フードデザインの構成要素について課題を発見し、その解決に向けてより豊かな食生活について考察し、工夫することができる。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 フードデザインの構成要素について自ら学び、食生活を総合的にデザインするために主体的かつ協働的に取り組むことができる。</p>	実技試験 定期考査 発表・スライド 行動観察 ワークシート	栄養と食品について教科書で学習する。調理実習や、実技試験で調理の基本的な技術を身に付ける。グループごとにテーマを決め、スライドを作り、発表をする。	スライドを使った発表 グループでの話し合い	保健
11月 5週 ～ 12月 3週	(3)フードデザイン実習 ア 食事テーマの設定と献立作成 イ 食品の選択と調理 ウ テーブルコーディネートとサービスの実習	15	<p>① 知識・技能 食事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理、テーブルコーディネートと各料理のサービス方法について、基本的な考え方や方法を理解し関連する技術を身に付ける。</p> <p>② 思考・判断・表現 食事計画についての課題を発見し、その解決に向けて考察し、表現することができる。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 フードデザイン実習について自ら学び、食生活を総合的にデザインするために主体的かつ協働的に取り組むことができる。</p>	ワークシート ワークシート 行動観察 ワークシート	食事のテーマに応じた献立作成をする。食事計画についての課題を発見し、解決方法を考察する。	グループでの話し合い	地理
1月 2週 ～ 1月 5週	(4)食育と食育推進活動 ア 食育の意義 イ 家庭や地域における食育推進活動	12	<p>① 知識・技能 食育を推進することの重要性を理解し、家庭や学校及び地域で食育推進活動を推進するための関連する技術を身に付ける。</p> <p>② 思考・判断・表現 家庭や学校及び地域における食育の推進について課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫することができる。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 食育と食育推進活動について自ら学び、家庭や社会の人々の健康の保持増進と健全な食生活の実現を図るために食育の推進に主体的かつ協働的に取り組むことができる。</p>	ワークシート レポート ワークシート	食育と食育推進活動について調べ、課題を設定し、解決方法を考察し、レポートにまとめる。	グループ内での発表	探究活動
指導時間数の計		70					